

平成28年度 全国学力・学習状況調査の結果報告

太宰府市教育委員会

平成28年4月19日に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果について報告します。

1 「全国学力・学習状況調査」全般について ※文部科学省ホームページより一部抜粋

(1) 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

(2) 対象学年

小学校第6学年、特別支援学校小学部第6学年

中学校第3学年、中等教育学校第3学年、特別支援学校中学部第3学年

(3) 調査内容

- ①小学校 国語、算数及び児童質問紙調査
- ②中学校 国語、数学及び生徒質問紙調査

(4) 調査方式

悉皆調査（全児童・生徒を対象とする）

(5) 調査期日

平成28年4月19日（火）

(6) 実施した児童・生徒数

| 小学校 | 児童数 | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 国語A | 国語B | 算数A | 算数B |
| 太宰府市（公立） | 634 | 633 | 634 | 633 |
| 福岡県（公立） | 42,969 | 42,956 | 42,971 | 42,962 |
| 全国（公立） | 1,021,905 | 1,021,635 | 1,021,910 | 1,021,637 |

| 中学校 | 生徒数 | | | |
|----------|---------|---------|---------|---------|
| | 国語A | 国語B | 数学A | 数学B |
| 太宰府市（公立） | 611 | 611 | 610 | 610 |
| 福岡県（公立） | 42,046 | 42,068 | 42,074 | 42,072 |
| 全国（公立） | 996,188 | 996,365 | 996,502 | 996,578 |

※ A…主に「知識」に関する問題 B…主に「活用」に関する問題

2 調査結果について

(1) 国語、算数・数学の平均正答率

| 教 科 | 小学校 | | | | 中学校 | | | |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 国語 A | 国語 B | 算数 A | 算数 B | 国語 A | 国語 B | 数学 A | 数学 B |
| 太宰府市平均正答率 | 75.4 | 61.8 | 80.3 | 50.3 | 78.2 | 72.5 | 67.0 | 48.9 |
| 全国平均正答率 | 72.9 | 57.8 | 77.6 | 47.2 | 75.6 | 66.5 | 62.2 | 44.1 |
| 福岡県平均正答率 | 71.7 | 57.8 | 77.8 | 47.3 | 74.8 | 65.8 | 60.3 | 42.4 |

※ A・・・主に「知識」に関する問題 B・・・主に「活用」に関する問題

(2) 調査結果の概略

- ◇ 小学校、中学校ともに国語、算数・数学のすべてにおいて全国平均正答率、福岡県平均正答率を上回っています。
- ◇ 小学校、中学校ともに以下のような課題が見られます。
 - ・ 語句の意味や漢字、ローマ字などを使うこと
 - ・ 文字数を制限されたり、使う言葉を指定されたりするなど、指定された条件に応じて記述すること
 - ・ 基礎的・基本的な内容の意味を理解して使うこと
 - ・ 日常生活における問題場面において、学習したことを使って解決すること
 - ・ 長文を読むこと

3 調査結果の分析、活用について

- ◇ 各小中学校において、「全国学力・学習状況調査の分析・活用」に関する学力向上を推進する校内組織を設置し、各学校の課題を明確にして取り組んでいます。
- ◇ 太宰府市教育委員会として「太宰府市学力向上宣言」を行い、市内全小中学校で取り組んでいます。また、学校訪問や学力向上委員会等を通して、各学校の学力向上のための取組や校内研究推進等に関する支援を行っています。

今後も、こうした取組を継続していきながら、学校と共に児童・生徒の学力向上をめざしていきます。